

## ①学習課題（小学校5年生）



**【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。**

### <学習内容>

◆「なまえつけてよ（教科書17～31ページ）」に取り組みます。

①教科書18～27ページを音読します。

②登場人物「春花」の心情の変化について考えます。「春花」の「勇太」に対する心情がどう変化しているか、どのような出来事がきっかけで変化しているかを考え、ノートや取組シートにまとめます。

※「心情」とは人物が思ったり感じたりしていることです。春花や勇太が思ったり感じたりしていることが変化してきている部分を見付けてまとめていきましょう。

③登場人物「勇太」の心情の変化について考えます。「勇太」の「春花」に対する心情の変化を、「勇太」の行動から想像し、ノートや取組シートにまとめます。

④物語に描かれている三日間で、「春花」と「勇太」の関係はどのように変わっていったのかを考え、ノートや取組シートにまとめます。

※初めのころの二人の関係と、物語の終わりの方での二人の関係を比べてみましょう。

※学校の授業では、取組シートやノートにまとめた内容を先生にみてもらったり友達と伝え合ったりしていきます。

◆「なまえつけてよ」で学習する予定の新出漢字を取組シートに練習します。（読み方や筆順などは、285ページに掲載されています。）

### <保護者による関わり方のポイント>

・音読では、会話文がどの登場人物の言葉なのかを意識することが大切です。お子さんの音読を聞いてあげる時、「今読んだところは、だれの言葉かな。」などと尋ねるのもよいでしょう。

・上手く取組シートにまとめられないときは、「まず『春花』に注目してみようか。」などとお子さんへアドバイスしてあげてください。

・お子さんが学習した内容を後から確認する場合、③や④の内容について書かれている内容を見て、文章をもとに自分なりに考えたことが書いてあるかを確かめてあげてください。

## 【社会】

### <学習内容>

◆「わたしたちの国土」をもとに、地図帳も活用しながら、日本の様子について、次のことを取組シートやノートにまとめよう。

(1) 教科書12～13ページを読んで、次のことをまとめよう。

- ①日本の国土を構成する主な島々にはどのような島がありますか。
- ②日本のまわりには、どのような国がありますか。また、それらの国は東京からどのくらいのきよりにありますか。
- ③日本のまわりの海の名しょうを調べよう。

④国土の東西南北のはしの島の名しょうをそれぞれ何といいますか。

※東西南北のはしはどんな特色をもっているか、地図や写真などを見て考えてみましょう。

(2) 教科書14～15ページを読んで、次のことをまとめよう。

- ①日本の領土のはんいと領土をめぐる問題について調べ、まとめよう。また、教科書15ページ「まとめる」の表の中の  に言葉を入れてみよう。

### <保護者による関わり方のポイント>

#### ◆「わたしたちの国土」

- ・可能であれば、教科書P15の「ことば」を使って、日本の国土について説明するよう促し、お子さんの説明を聞いてください。調べたことを相手に説明することで、学びが深まります。



**【算数】**

**「※」は、学習するときのアドバイスです。**

＜学習内容＞

◆体積（教科書 16 ページ～）

展開図を組み立てたら、どちらが大きいかな？

(1) 教科書 16 ページの右のような㊸と㊹の展開図を見て、どちらが大きいかな予想を立てよう。その理由も考え、ノートや取組シートに書いてみよう。

(2) 教科書 305 ページの㊸と㊹の展開図を組み立てて、大きさを比べてみよう。

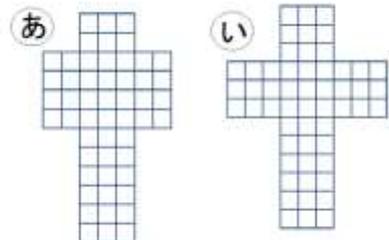
※作った立体を使って、比べてみよう。教科書 301、302 ページの『学びのマップ』も見てみよう。長さや面積を比べる時はどうだったかな。

(3) ㊸と㊹のかさについて、1 辺が 1 cm の立方体はいくつ分になっているかで、大きさを比べてみよう。

(4) かさ「体積」の比べ方について、分かったことをノートや取組シートにまとめよう。

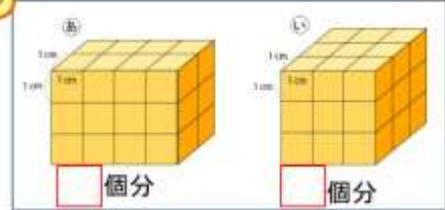
※赤い□の中に数を入れてみよう。教科書 18 ページも見て、「体積」と「1 cm<sup>3</sup>」の使い方を確認しよう！

組み立てるとどちらが大きいかな？



記号と選んだ理由を書いてみよう！

直方体や立方体のかさも数で表せるかな？



あが□個分 いが□個分で  
いの方が□個分大きい。

＜保護者による関わり方のポイント＞

◆体積（教科書 P16～）

- ・算数では、予想をもつことが大切です。時間が許せば、お子さんが選んだ理由を聞いてあげることで、説明する力を伸ばすことにつながることができます。
- ・お子さんが困っているときは、困りをノートに書いておくとよいことを伝えてあげると学校再開後に生かすことができます。

## 【理科】

### <学習内容>

◆「天気の変化」（教科書 12～16 ページ）を参考にして、天気の変化のしかたのきまりを見つけましょう。

○13 ページを参考にして、インターネットや新聞などを使って、数日分の気象情報（アメダス・雲画像など）を集めて、天気の変化の仕方を記録シートやノートに書きましょう。

※14～15 ページの資料を参考にしても学習できます。

※集めた気象情報を日付順にならべましょう。

### <保護者による関わり方のポイント>

- ・この学習では、雲の動きと天気の関係に気付くことが大切です。
- ・インターネットや新聞などで気象情報が集めると、より学習が深まります。



## 【外国語】

### <学習内容>

◆教科書 8 ページの「学び方みいつけた！」の絵を見て、取り組もう。

★「動画」を見ながら取り組む課題です。

(1)教科書 8 ページの絵は、教室のようすです。  
A、B、C の 3 つの場面について英語で話します。  
先生が言う場面を指さしましょう。

動画が見られます



(2)先生たちが英語で話しています。2 つの場面を見て、  
会話の内容について考えてみましょう。

No. 1 ALT の先生はどんな様子かな？

No. 2 ALT の先生は何が気に入ったのかな？

(3)先生があなたに話しかけます。英語で答えてみましょう。

★「動画」を見ないで取り組める課題です。

(1)今まで学習した「英語のあいさつ」を思い出して言ってみましょう。  
※朝・昼・夜のあいさつ、初めて会った人へのあいさつなどを思い浮かべてみましょう。

(2)教科書 8 ページの教室の絵のなかで、英語で言えそうな「もの」や「人」  
はあるかな？指さしをしながら言ってみましょう。

### <保護者による関わり方のポイント>

- ・「学び方みいつけた！」は、これまで学んだ表現を振り返る学習です。
- ・教科書各ページの QR コードから音声や動画を使った学習も可能です。
- ・「動画を見て取り組む課題」と「動画を見ないで取り組める課題」の 2 種類がありますので、御家庭で選択して取り組んでください。



※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。